

お知らせ

# 「第1回関東ブロック研究発表会」

日時：平成26年1月25日（土）

13:30～16:40（開場13:00）

場 所：法政大学市ヶ谷田町校舎3階T311教室  
（東京都新宿区市谷田町2-33）

参加費：無料

## ◆開催趣旨

都市環境デザイン会議は、わが国の都市環境デザインを取り巻く諸問題を解決し、よりよい都市環境を形成していくための組織として、1991年5月の設立以降、これらに係る様々な活動を行っています。本研究発表会は、わが国の都市環境デザインについて幅広く議論する場として、また本会及び会員の活動をより広く一般に情報発信していく場として、本会の関東ブロック運営委員会が主体となり開催するものです。



## ●プログラム

◆開会挨拶・趣旨説明【13:30～】

◆研究発表：「テーマ：都市環境 その機能とデザイン」【13:40～】

杉山朗子氏「まちの魅力をつくる色彩—人気のまち 吉祥寺の色彩分析事例から—」

須田武憲氏「沼津駅北口広場の景観整備」

茂手木功氏「札幌都心におけるストリート文化の創造

～創成川通・札幌駅前通のデザインプロジェクト～



◆活動報告：JUDI 関東ブロックが協賛した団体等の活動報告【15:30～】

井上洋司氏「都市空間で、アート・イン・ファームが目指すもの」

明治大学服部研究室「全国まちづくりカレッジ」



◆全体総括【16:30～】

◆閉 会【16:40】



※申し込み お問い合わせは：所属、連絡先、内容を明記の上、関東ブロック事務局（横山）までご連絡下さい。

連絡先 mail: [yokoyama@pn-planet.co.jp](mailto:yokoyama@pn-planet.co.jp)（担当：横山）

連絡先 tel: 03-3810-9381（株式会社プランニングネットワーク・本社）

## 第1回関東ブロック研究発表会 研究発表募集要項

都市環境デザイン会議 関東ブロック

本研究発表会では、毎回テーマを設定し、これに基づいて JUDI 会員から、自らが担当した計画・設計業務、研究、プロジェクト等の発表を募集いたします。

### (1) 募集テーマ

第1回研究発表会での募集テーマは下記とします。

#### 第1回研究発表会のテーマ： 「都市環境 その機能とデザイン」

我々を取り巻く都市環境は、建築、土木、都市計画、造園、IDなど、様々な分野が関わって作り出されています。また、これらを構成するエレメントも建築物、土木構造物（道路、河川等）、公園・広場、ストリートファニチャーなど、非常に多様です。

そこで第1回研究発表会では、我々を取り巻く都市環境全般を対象とし、その機能とデザインのあり方についての研究発表を募集いたします。

発表内容は、自らが関わった計画・設計、調査・研究や、開発した製品等、幅広く募集いたします。

### (2) 対象者

都市環境デザイン会議（JUDI）の会員とします。会員の種別は問いません。

### (3) 発表申込方法

発表を希望される方は、JUDI 関東ブロックの下記担当者に電子メールにて、平成 25 年 11 月 29 日（金）までにお申し込み下さい。

- ◆**申込先**：都市環境デザイン会議関東ブロック（担当：横山）  
電子メール：yokoyama@pn-planet.co.jp  
電話：03-3810-9381（株式会社プランニングネットワーク）
- ◆**申込期間**：平成 25 年 11 月 29 日（金）まで

### (4) 発表原稿の提出方法

発表者には、①発表原稿、②配布用概要版（①の概要版）を事前に作成・提出いただきます。発表原稿執筆要領を JUDI 関東ブロックのホームページから入手頂き、これに従って①発表原稿、②原稿概要版を作成して下さい。また、作成頂いた前記①及び②を、平成 26 年 1 月 10 日（金）までに、JUDI 関東ブロックの担当者に電子メールにてお送り下さい。データ形式は MicrosoftWORD 及び PDF といたします。

- ◆**作成方法**：
  - ①**発表原稿**：執筆要領に従って、**A4サイズ2頁以上**で作成下さい
  - ②**配布用概要版**：執筆要領に従って、**A4サイズ1頁**で作成下さい
- ◆**提出先**：申込先と同じ（電子メールにて提出下さい）
- ◆**提出期限**：平成 26 年 1 月 10 日（金）まで
- ◆**データ形式**：MicrosoftWORD 形式と P D F 形式の 2 種類
- ◆**注意事項**：原稿は HP で公開すると共に、配布を行う場合があります。各原稿に掲載する写真・図版等の著作権・著作権については公開して問題がないことにご留意下さい。

## (5) 発表会当日の口頭発表

発表者には、発表会当日に口頭発表を行っていただきます。発表 15 分、質疑 15 分程度を予定しております（正式には追って事務局からご連絡差し上げます）。

発表当日は、作成・提出いただく「配布用概要版（前記（4）②）」を会場にて皆様に配布いたしますが、これとは別に発表当日までに発表用のパワーポイント、スライド等のご準備をお願い致します。

- ◆日 時：平成 26 年 1 月 25 日（土） 13 時半～17 時（予定）
- ◆場 所：法政大学市ヶ谷田町校舎（東京都新宿区市谷田町 2-33）
- ◆当日までにご準備いただくもの：発表用パワーポイント、スライド等

### 申込みから発表までの流れ

#### 発表申込【H25.11.29(金)まで】

⇒事務局宛に電子メールにて申し込み下さい。

#### 原稿執筆・提出【H26.1.10(金)まで】

⇒「①発表原稿」「②配布用概要版」の各 MicrosoftWORD ファイルとPDF ファイルを、事務局宛に電子メールにて提出して下さい。

#### 研究発表会【H26.1.25(土) @法政大学】

⇒発表当日までに発表用のパワーポイント、スライド等をご準備いただき、当日データを持参下さい。

# 都市環境デザイン会議 関東ブロック研究発表会 発表原稿執筆要領

都市環境デザイン会議 関東ブロック

※メイン写真を背景としてください。

※タイトル、氏名発表者(主著者)を上方に記してください。

## 1. 基本的事項

### (1) 原稿体裁と分量

- ・用紙サイズは**A4サイズ**とする。
- ・マージンは上辺19mm、下辺24mm、左右とも20mmとする。
- ・使用言語は日本語もしくは英語とする。
- ・ワープロ・タイプ原稿を原則とし、本文・表における文字の手書きは認めない(スケッチやスケッチ等の一部に手書き文字が含まれる図をスキャナ入力にて使用することは構わない)。
- ・カラーの図表や写真を用いることができる。ただしモノクロ印刷による出力を考慮して画質や配色を決めることが望ましい。
- ・原稿は図表を含め**2頁以上**とする。

## 2. 原稿構成と書き方

### (1) タイトルページ

メイン写真を背景とし、タイトル、発表者(主著者)を上方に収める。

写真は横幅170mm(1段)、縦100mm程度とする。フォント・レイアウトは自由とする。

### (2) 本文

#### a) 配置・フォント

冒頭の写真下端から約10mmのスペースをとり2段組の本文を書き出す。本文の文字は明朝体10ptフォント(※英文原稿: Times11pt)を用いる。

#### b) 脚注および注

脚注や注はできるだけ避け、本文中で説明するか、本文の流れと関係ない場合には付録として本文末尾におく。

### c) 見出し

見出しは章、節、項の3段階とし、フォーマットは章[1. 2. 3. …]、節[(1)、(2)、(3)…]、項[a)、b)、c)]とする。

各章の間にはスペースを1行あけるものとする(その他は適宜自由)。

フォントは章(11pt)、節(10pt)、項(10pt)ともにゴシック体とする。

### d) 句読点

句読点「、」「。」を使用する。

### (3) 数式および単位系

数式は本文と独立している場合でも文中に挿入されている場合でも同じ数式用のフォントを用いる。本文と独立した数式はセンタリングし、式番号は括弧書きで右詰とする。

単位は原則としてSI単位を使用する。

$$\text{(数式例)} \quad G = \sum_{n=0}^{\infty} b_n(t) \quad (1)$$

### (4) 図表、写真

#### a) 写真について

画像形式データもしくはスキャナ入力したものを原稿中にレイアウトし貼り付ける。印刷したときに鮮明なものとなるか解像度に注意を要する(200dpi以上)。

#### b) キャプション

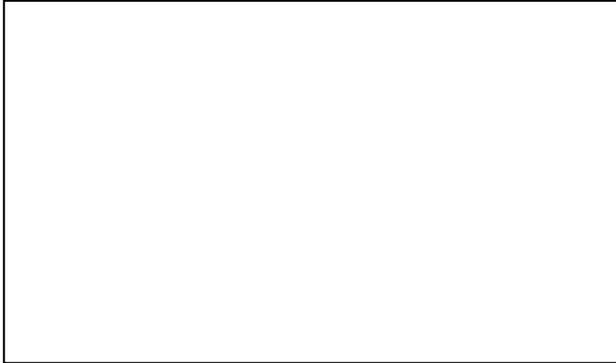
図および写真の場合は、「図-1 Aに関する図」のように記載し、図-○の部分はゴシック体9pt、それ以外は明

朝体9ptとする。配置は図もしくは写真の下でかつ中央寄せとする。表についても同様に「表-1 Bに関する表」のように記載し、配置は表の上でかつ中央寄せとする。

### c) 引用および加筆

図、表、写真を他の著作物から引用する場合は出典を明記し、事前に原著者の了承を得ることが必要である。また引用図表に修正・加筆をした場合はその旨記載する。

**表-1** 表のキャプションは中央寄せ、表上に配置



**図-1** 図のキャプションは中央寄せ、図下に配置

## (5) 謝辞、参考文献・出典

### a) 謝辞

本文の最後に記す。

### b) 参考文献・出典

参考文献は出現順に番号を振り、原稿末尾に結論から1行あけてリストとして示す。引用箇所ではその番号をこのように<sup>1)</sup>右肩に右括弧付き数字で示す。

## (6) アブストラクト・連名者・所属

アブストラクトの文量は300字までとする。連名者がいる場合は氏名を明記する。著者及び連名者の所属機関名、JUDI会員区分を明記する。レイアウトは自由とする。

以上

# 都市環境デザイン会議 関東ブロック研究発表会 配布用概要版執筆要領

★都市環境デザイン会議関東ブロック

## 1. 基本的事項

### (1) 原稿体裁と分量

- ・用紙サイズはA4サイズとする。
- ・マージンは上辺19mm、下辺24mm、左右とも20mmとする。
- ・段組は2段組を基本とするが、必要に応じて1段組でも構わない。
- ・使用言語は日本語もしくは英語とする。
- ・ワープロ・タイプ原稿を原則とし、本文・表における文字の手書きは認めない（スケッチやスケッチ等の一部に手書き文字が含まれる図をスキャナ入力にて使用することは構わない）。
- ・カラーの図表や写真を用いることができる。ただしモノクロ印刷による出力を考慮して画質や配色を決めることが望ましい。
- ・原稿は図表を含め1頁とする。

## 2. 原稿構成と書き方

### (1) タイトルページ

原稿最上段にタイトル、著者を記す。各著者の後には ( ) 内に所属先を記す。また著者の内、発表者には氏名の前に★を付ける。

### (2) 本文

#### a) 配置・フォント

冒頭の著者名の下端から約10mmのスペースをとり、本文を書き出す。本文の文字は明朝体10ptフォント（※英文原稿：Times11pt）を用いる。

#### b) 脚注および注

脚注や注はできるだけ避け、本文中で説明するか、本文の流れと関係ない場合には付録として本文末尾におく。

#### c) 見出し

見出しは章、節、項の3段階とし、フォーマットは章[1. 2. 3. …]、節[(1)、(2)、(3)…]、項[a)、b)、c)]とする。

フォントは章(11pt)、節(10pt)、項(10pt)ともにゴシック体とする。

#### d) 句読点

句読点「、」「。」を使用する。

### (3) 数式および単位系

数式は本文と独立している場合でも文中に挿入されている場合でも同じ数式用のフォントを用いる。本文と独立した数式はセンタリングし、式番号は括弧書きで右詰とする。

単位は原則としてSI単位を使用する。

$$\text{(数式例)} \quad G = \sum_{n=0}^{\infty} b_n(t) \quad (1)$$

### (4) 図表、写真

#### a) 写真について

画像形式データもしくはスキャナ入力したものを原稿中にレイアウトし貼り付ける。印刷したときに鮮明なものとなるか解像度に注意を要する（200dpi以上）。

#### b) キャプション

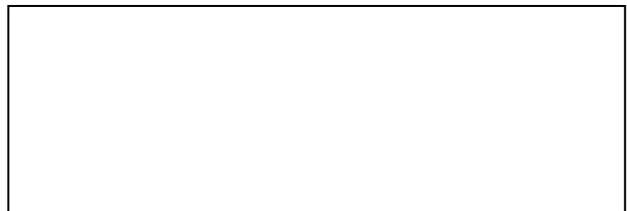
図、写真、表等のキャプションは全て、ゴシック体9ptとする。

配置は、図および写真の場合は、図もしくは写真の下でかつ中央寄せとする。表の場合は配置は表の上でかつ中央寄せとする。

#### c) 引用および加筆

図、表、写真を他の著作物から引用する場合は出典を明記し、事前に原著者の了承を得ることが必要である。また引用図表に修正・加筆をした場合はその旨記載する。

表のキャプションは中央寄せ、表上に配置



図・写真のキャプションは中央寄せ、図・写真下に配置



以上